

2021/4/29

本日より GW 感染拡大歯止め掛らず（掛らぬまま）

（うと Q 世話し 「初動の誤り」 その責任は自分にもあった）

「平和ぼけ」

「木を見て森を見ず」

「二兎を追う者は一兎をも得ず」

「議論をしている時間が長すぎた」

「事件は会議室で起こっているんじゃない。現場で起こっているんだ」

「犯人捜しは、後にしろ。まず、目の前の、事を片付けろ」

ですが、時既におそし。全ては手遅れになった感があります（本日、朝時点での感想）

我々は、長い間の「安心・安全・お手軽・簡単・便利生活」を過ごす中で「危機とは何なのか」が全く分らなくなっていたような気がします。

危機とはコミュニケーション不能な相手の突然の襲来です。

国も法も善意も嘆願も祈念も、その効力がまるで通じない相手の突然の襲来ではないでしょうか。

「自然災害」「天候異常」「コロナ渦」

相手が会談のテーブルに着くことは絶対にはないのです。

それを世界も国も我々も取り違えた。

完全な「初動（認識）の誤り」

「その責任は、自分にもあった」

それが真実のようです。